



▲姉妹都市の特産品を求める来場者（写真は海老名市の物産展）

**交流を楽しんだ2日間**  
第28回幌別地区手づくり祭り  
9月3日(土)・4日(日)、市役所前の道路で、『第28回幌別地区手づくり祭り』（同実行委員会主催）が開催され、約350にわたって焼き鳥やたこ焼き、金魚すくいなどの露店が並び、にぎわいを見せました。

祭り会場では、姉妹都市交流の一環として、今年も宮城県白石市と神奈川県海老名市の物産展が開催。みそやワインなど2市の特産品が並んだほか、白石市の特産品『温麵』のつかみ取りや地酒の試飲などが行われました。

温麵のつかみ取りは行列ができるほどの盛況ぶりです。来場者は姉妹都市交流を楽しみました。

9/3・4

日本の文化に興味

デンマーク協会文化交流事業

8月25日(木)から9月9日(金)までの16日間、デンマーク王国のセリエ・マツトセンさんが、登別市を訪問しました（登別デンマーク協会主催）。

8/25  
~9/9

登別デンマーク協会は、デンマーク文化の理解を広め、登別とデンマークの人びとの友好関係を築くため、研修生を受け入れ、デンマーク料理教室などを行っています。

今年、研修生として招かれたセリエさんは、デンマーク料理教室に参加したほか、幌別小学校を訪れ、児童たちと遊びを交えて互いの文化を紹介するなど、市内各所を立ち寄りながら、市民との交流を深めました。



▲幌別小学校の児童と一緒に『だるまさんがころんだ』で遊ぶセリエさん（右奥）

人の活気でにぎわう祭り

第29回登別グリーンピア・サマーフェスティバル  
第39回登別漁港まつり

8/20・21  
9/10・11

8月20日(土)・21日(日)、若草中央公園で『第29回登別グリーンピア・サマーフェスティバル』（同実行委員会主催）が開催されました。

台風の影響によりあいにくの天候となりましたが、特設ステージでは、太鼓の演奏やフラダンスをはじめとしたイベント、戦隊ヒーローによるショーなどが行われ、ヒーローの登場に、子どもたちの声が会場いっぱいに響き渡りました。

射的や輪投げ、金魚すくいなどの露店が開かれた会場では、雨にも負けないくらい元気いっぱい祭りを楽しむ子どもたちの姿が見られました。

9月10日(土)・11日(日)には、登別漁港で『第39回登別漁港まつり』（同実行委員会主催）が開催され、登別の新鮮な海の幸を買い求める人でにぎわいました。

登別漁港の豊漁と安全祈願を祈るこの祭りは、『海産物即売』や『朝揚げ鮭抽選即売会』で、海の幸がずらりと並び、大量の海産物を手にした人たちは、食卓に並ぶことを想像し、満面の笑みをのぞかせていました。10日(土)の夜には2千発の花火が打ち上げられ、登別漁港を華やかに照らし出しました。



▲『第29回登別グリーンピア・サマーフェスティバル』の露店で金魚すくいを楽しむ子どもたち



▲毎年人気の『朝揚げ鮭抽選即売会』や約50の露店などに多くの方が足を運んだ『第39回登別漁港まつり』